

◎ 総務常任委員会 委員長 北宇副阿 鳥島野 一正 一郎 弘雄 三県

第三十五回臨時村議会は、去る七月二十三日招集された。先ず議長、副議長選挙が行なわれ、議長に新井一雄氏を、副議長には谷口武雄氏を満場一致で選出し、更に総務、産業経済、建設の三常任委員会と特別委員会の委員長及び委員、監査委員を次のとおり決めた。

## 議長に新井一雄氏

副議長に谷口武雄氏を選出



本年度六億五千万円の  
配分決まり

## 朝日地区路盤工事に着工

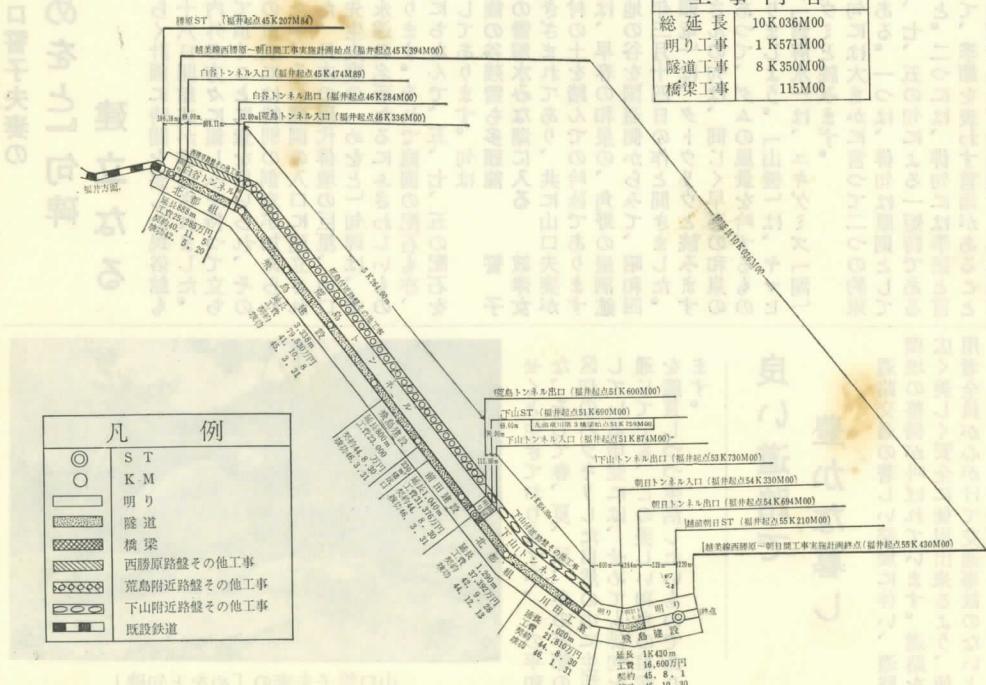
本年度の越美北線延長工事の配分予算が六月末に六億五千万円と決定し、日本鉄道公団では、本年度工事量の入札がこの程行なわれた。これは板倉・朝日間延長一、四三〇米（うちトンネル三六四、米、明り工事一、〇六六米）が工費一億六千六百万円で飛島建設によつて落札されたもので、本年八月一日に着工し、四十六年十月末までに完

日本鉄道建設公団名古屋支社勝原鉄道建設所長に今回更迭があつた。元所長、久保宇吉氏は名古屋支社へ帰つて岡太線を担当されることになり後任新所長として、堀ノ内誠司氏が赴任された。

勝原鉄道建設所長更迭

工事はいずれも来年三月末までに完成の予定になっています。

越美線西勝原～朝日間工事施工計画図



工事内容	
総延長	10K036M00
明り工事	1 K571M00
隧道工事	8 K350M00
橋梁工事	115M00

## 今月の目標

## 火災発生時の緊急連絡法

役場の窓

## 第十四回高志地区

## 社会福祉大会開かれ

!!総力を結集!!明るい村づくり

経済成長に伴ない住民の生活は豊かになつたが、その反面新らしい福祉問題が次々に起きている。又、それに付れて住民の福祉に対する要求も高まりその内容も広くなりつゝある。こうした住民のニードに応えて、更に広い視野から我々の今後の活動方向を明らかにするとともに、福祉活動への意欲を高め、明るい町づくり、村づくりを進めため地域住民の総力を結集して、社会福祉の水準を向上しようとする。



式典幕除俗館

八月十二日午前十時から第十四回高志社会福祉大会が松岡町体育館において開催された。大会には高志管内六町村民生児童委員、各福祉団体等関係者約四百人が参加した。この大会で社会福祉活動の功労者の表彰があり、本村では次の方々が表彰を受けられた。

(◎)高志福祉事務所長表彰  
民生児童委員 十年以上 丸山きよ子  
保育所保母 五年以上 中村主男  
又、表彰に引き続いて、心身障害児(者)の育て方について、しあわせを願つて老人福祉の問題点などの体験発表があつたあと、大会宣言を探査して意義ある大会が閉ざされた。

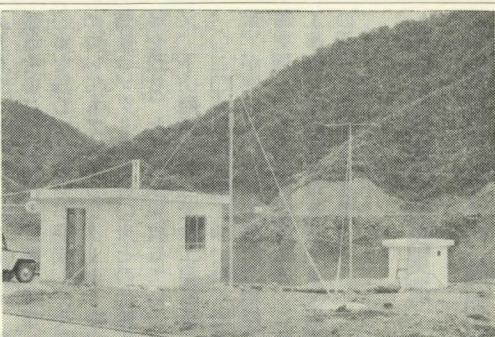
## 穴馬民俗館が完成

かね／朝日地区に、この地方古来の生活様式を末永く伝えるべく、水没久沢部落から、三〇〇年余を経過している農家(福井県文化財専門委員会の判定)を、原形のまゝ移築し、屋内各室を陳列場として、穴馬地方に古くから伝はる民俗品を展示して、現代機械静かに古を偲び、吾等の祖先の生活を顧みる手がかりとした。そして更に、この安らぎを一人でも多くの人々にわかつた気持からこの建物を「穴馬民俗館」と命名し、併せて附属庭園として宝月流の五七五調の石庭を、その宗家である安井承世氏の設計によつて築造し、ここを訪れる方々に、より一層の心の憩の場として提供することにした。この企画は昨年来のものであつたが漸くこの程一部が完成し、去る八月十六日公開の運びとなつた。尚、民俗館用地の入口に石庭と並んで山口誓子先生夫妻の夫婦句碑も建立し、両者共々、永久記念建造物として村民の古き心の友として保存してゆき

## 臨時委託

## 公衆電話開設

以前から和泉村の要望が強く皆さんの念願でもありました奥越の秘境九頭竜ダムの箱ヶ瀬地籍にこのほど無線による下穴馬局と箱ヶ瀬を結ぶ臨時委託公衆電話が開設され七月二十日から利用料金は普通の委託公衆電話と同じです。



開設された公衆電話施設

は、ウミと読みます。但し、「雪解水」は、ヤキゲミズ「湖」は、ウミと読みます。併句には大まかに言つて二つの約束がある。一つは、併句は原則として五、七、五の句による短詩であること。二つには、併句には季語であること。季節を表わす言語があることが原則である。今回建てられた併句も亦、両方共に五、七、五の原則に合致し、前者では「残雪」が、後者では「雪解水」が季語として両方共「春」を表わしています。たとえば有名な「古池や、蛙飛びこむ、水音」の句では蛙といふ言葉が夏をあらわしていますように。

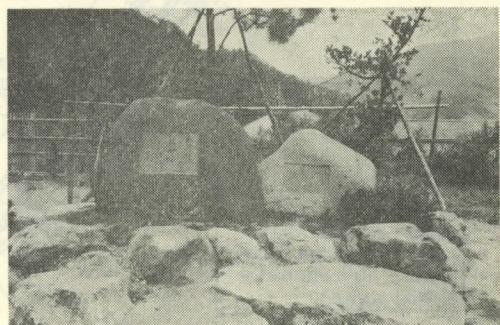
ちなんみに民俗館展示品は村民各位の御好意により三百余点に及び、今後一層の御助力により更に充実したものに成長させたいのでよろしくお願ひします。

山口誓子夫妻の「めをと」句碑  
『めをと』句碑  
建立なる

## 良い道路で豊かな暮し

道路交通の著しい発展に伴い、道路環境の整備が叫ばれています。道路を広く美しく安全に使用出来るよう、使用者全員が心がけて交通事故のないようにしてみたいものです。

一、きれいな道路で豊かな暮し  
一、笑顔でとおれる明るい道路  
一、きれいな道路を村から村へ  
この標語の如く、部落の都合の良い日を道路愛護日と決め、路面の整備、路肩の草刈等をして明るい、きれいな道路で交通事故のない村にするよう御協力願います。



山口誓子夫妻の「めをと」句碑

## 社会教育コーナー

## 本村で大野郡市PTA

## 幹部研修会開催さる

最近における社会生活の激変は、直接と間接を問わず、われわれの家庭や社会生活に大きな影響を与えており、このように激動し進展する社会に即応したPTAのありかた、豊かな人間性の育成をめざして研究討議がおこなわれ、新しいPTA活動の推進に資する目的で実施されました。

日時 八月二十三日

午前九時半～午後四時

主催 大野郡市PTA連合会

場所 大納中学校  
参加者は大野市内の各単位PTAから四百三十名、村内の単位PTAから四十名計七十七名が参加して熱心に研究討議をおこなつた。

日程は鉱山見学希望者は午前九時三十分集合、中竜鉱山を見学した。十一時三十分より理事会が開催され、十二時

時三十分より三つに別れて分科会がおこなわれた。分科会の内容は

第一部会では

◎PTA活動をより強く推進するにはどうしたらよいかのテーマで  
▽学級活動の推進  
▽父母と教師の協力体制

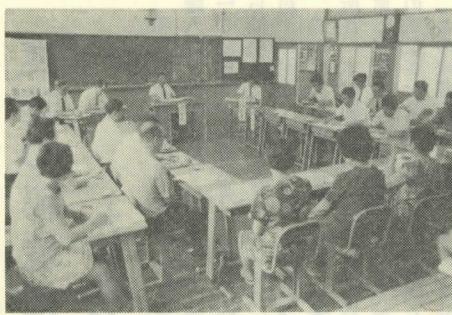
第二部会では

◎豊かな人間づくりを推進するにはどうしたらよいかのテーマで  
▽会員の学習活動を充実する手立て  
▽家庭における父親、母親の役割  
▽個性、能力に応じた教育

第三分科会では  
◎子どもの健全な成長を推進するにはどうしたらよいかのテーマで  
▽子ども会活動の充実  
▽不健全な環境の浄化

等に焦点がしほられて、熱心なまなざしで研究討議が行なわれていた。

その後は全体会議で、各分科会の報告があり有意義に研修会を終了した。



全体会議の様子

## 旧盆に成人式を

四月、本村恒例の成人式は、地域性や新成人の便宜等を考慮して、去る旧盆の十五日に行なわれた。当日は、あいにくの台風九号接近で暴風雨に見舞われ、どしゃぶりの中を、それでも青年達は、該當者三十八名中、十三名が会場の教育センターに姿を見せ、関係者をほつとさせた。旧盆の十五日に成人式を行なつたのは県内でも初の試みであった。

式は午前十時から始まり、教育長の



中洞谷古谷三野津古朝山  
山口川口島尻田川日本  
さ美忠秀典涼千恵子  
よ好夫隆子真知廣  
みちゑ  
敏夫  
朝日  
貝後  
皿野  
4333211



尾島数和菅谷伴松田五黒高金吉平車山松鈴谷西藤山山平道末  
崎下川田原口田中嵐坂崎山田田村藤木田出田野岸永  
恵英正雄秀か市寛順喜邦和と武清宣義良岩れ悦恵克孝雅  
よ代  
子子明一子子郎昭子夫則博博え志宣幸一子一子子子美治和  
上大納長野発電所  
下山角野川合

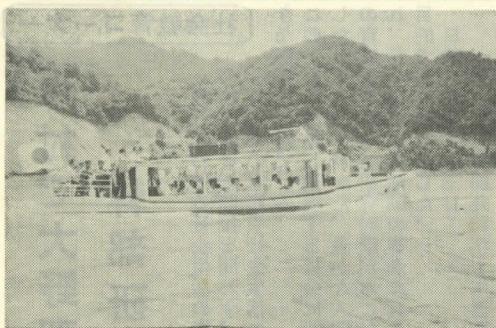
し本土に上陸という矢張りの事で皆さん大変な事だと思います。九月ともなれば本格的な台風シーズンに入る訳でござりますからその場にて狼狽事のない様今から心の準備をしておきましょう。任期満了による村議会議員の選挙が七月十二日、九四、五五%という関心事の内に行なわれ新議員の皆さんがそれへ選ばれた訳であります。投票率が示す様に村民の期待は大きいものがあると思います。

昭和四十五年度の村長の施政方針を、四月一日の、いすみに掲載致しました。もう一度ゆっくり読んで戴きたいと思います。施策の概要について一つ一つに熱意を以つてあたられ着々実現されつつある事は村民の一人として感謝しております。どうか三億円余りの大型予算に恥ない対策を検討されて過疎化が必至である和泉村に明るい希望を与えて戴きたいものであります。亦ここ二、三年前より観光事業の一番始めにうたわれてきましたスキーリングの開発について何の考え方もない様であります事は村民の一人として大変淋しい事でありますので本年度の補正予算で見て戴き、今年中に、めはなをつけて戴きますならばどんなに喜こばしい事がわからりません。



# 奥越の秘境に新しい魅力

## 九頭竜ダムに遊覧船が就航



湖上にうかぶ遊覧船「九頭龍」

和泉観光開発株式会社では、この程購入した五十人乗りの遊覧船「九頭竜」の就航式が去る八月六日午前十時から同会社ドリームライン「いすみ」へ箱ヶ瀬附近において行なわれた。式には大野警察署長、大野土木事務所長、本村助役、議會議長ら多数が出席し、神事で安全を祈つたあと、満員の試乗客を乗せて処女運航があつた。